

# 令和6年度 中学3年生対象 伊勢原支援学校 分教室 学校説明会

## 神奈川県立伊勢原支援学校

# 1 学校紹介（伊志田分教室）

伊志田分教室は、知的障害教育部門の特別支援学校である伊勢原養護学校の分教室として、平成24年4月1日に、県立伊志田高校内に開室されました。  
今年で13年目、少しずつ歴史を重ねてきました。



◎伊志田分教室は、

- ・伊勢原支援学校の知的障害教育部門の高等部です。卒業後は、障害者枠での就職、「障害者雇用」をめざしている学校です。
- ・高等学校（インクルーシブ校やクリエイティブスクール校など）とは授業内容（教育課程）が異なるので高等学校卒業の資格ではありません。

◎分教室を志願する生徒は、

■特別支援学校なので、**知的障害**があること

■「**集団活動中心の学習が可能であること（健康面、生活面で常時の配慮を必要としないこと）**」

■「**自力通学が可能であること**」

（バスや電車などの公共交通機関の利用）

※県内20校の分教室、共通の条件です。

## 2 生徒数

### ■ 学級編成

1学年/1学級(15名)

### ■ 生徒数(令和6年度)

1年 男子10名 女子2名 計12名

2年 男子14名 女子1名 計15名

3年 男子12名 女子3名 計15名

### ■ 担任数

1,2年 3名 3年 4名 学部所属2名

養護教諭 1名 進路専任 1名 室長1名

# 3 学校目標

- 【心身の健康】元気に活動するために必要な体力や情緒を安定させる力を育てる。
- 【日常生活】生活上の知識・技能や基本的な生活習慣を身につけ、自立する力を育てる。
- 【社会生活】自他ともに大切にできる支え合う気持ちや優しい心を育てる。
- 【社会参加】仲間や他者との関わりを通し、地域社会の創り手の一員として、社会参加できる力を育てる。
- 【学び・働く】学び続ける態度や働く意欲を育み、創るよろこびを実感できるように、自分らしく生きる力を育てる。

※個別教育計画の項目と連動しています。

# 4 分教室教育目標

## ■ 分教室教育目標

- ・自立と社会参加に向けて、生徒一人ひとりのニーズに応じた教育を行い、青年期にあたる生徒の心身共に調和のとれた発達をめざす。
- ・地域社会で生き、活躍するために必要な基礎体力を養うとともに、知識・技能を高め、主体的に課題を解決する力及び解決しようとする態度を育てる。
  - (1) 情緒の安定を図り、健全な心身の発達をめざす。
  - (2) 基本的な生活習慣を確立し、自立するための力を育てる。
  - (3) 自分を大切にし、他人を尊重し、助け合う力を育む。
  - (4) 地域とのかかわりを通して豊かな人間性を養い、社会に貢献できる力を育てる。
  - (5) 職業自立するために必要な知識・技能・態度の習得をめざし、将来、幸せな生活が送れる力を育む。

# 進路指導目標

## ■ 1年

幅広い進路情報を知り、自己を見つめ自分の将来と進路について関心をもつ。

(自己理解、自己開発)

## ■ 2年

幅広い情報を活用し実践を通して、自己の能力と適性を理解し、自分の将来の生活と進路について関心を高める。

(自己開発)

## ■ 3年

実践を通して自己の個性・能力を発揮できる職業を知り、労働への意欲を高め、主体的に進路を選択できるようになる。

(自己決定、自己実現)



# 身につける力

## ① 働く力 をのばす!



- ・あいさつができる。報告、連絡、相談ができる
- ・仕事が正確にできる。
- ・体力があって、休まない。遅刻をしない。
- ・学校や会社のルールが守れる。

## ② 生活する(暮らす)力 をのばす!



- ・朝、自分で起きて自分で身支度ができる。
- ・健康管理ができる。一人で病院へ行ける。
- ・お金の管理ができる。
- ・簡単な食事が作れる。

# 5 学校の授業(日課表と各授業内容)

R6分教室日課表												4.1版			
	月			火			水			木			金		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	8:50登校														
	着替え														
8:50	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR
9:00	体力づくり			職 業			体力づくり			職 業			体力づくり		
9:15	始業準備						始業準備						始業準備		
9:45	自立 情報 美術			9:15 ラジオ体操 9:25 グループ打合せ			情報 美術 自立			9:15 ラジオ体操 9:25 グループ打合せ			美術 自立 情報		
10:40	休憩														
10:50	社会生活基礎 1学期 国・数・社 2学期 国・数・英 3学期 国・数・理			職 業			社会生活基礎 1学期 数・理・国 2学期 数・社・国 3学期 数・英・国			職 業			社会生活基礎 1学期 英・国・数 2学期 理・国・数 3学期 社・国・数		
11:40	休憩														
11:50	保健体育			職 業 12:15 振り返り			総合的な探究			職 業 12:15 振り返り			保健体育		
12:40	昼食														
13:00	昼休み														
13:15	始業準備														
13:25	家庭 家庭 家庭			進路 進路 進路			LHR LHR LHR			音 楽			SST SST SST		
14:05	家庭 家庭 家庭			清 掃			着替え			清 掃			清 掃		
14:15							14:25下校								
14:35	着替え			着替え						着替え			着替え		
14:45	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR				SHR	SHR	SHR	SHR	SHR	SHR
	15:00下校														
	*《日常生活の指導》…着替え/始業準備/SHR														

# 授業の形態（令和6年度）

## ■学級（学年）

- ・美術 ・家庭 ・情報 ・自立 ・SST
- ・進路 ・LHR

## ■学部全体

- ・体育 ・体力作り ・音楽

## ■学部縦割り（3学年混合のグループ）

- ・社会生活基礎（国語、数学、社会、理科、英語）
- ・職業 ・総合的な探究

教科・領域	日課表上の名称	学習のねらい		学習集団
国語	社会生活基礎	実社会で生きるために必要なそれぞれの教科の学習内容を、課題別に合わせて学習する。	読解力・記述力・理解力・コミュニケーション能力を高め、適切に活用する能力と態度を身につける。	縦割りによるグループ
数学			金銭・時計・暦などを工夫して使うなど、日常生活に必要な数量の処理や計算する力を身につける。	
社会			地域を中心に社会への関心と理解を深め、社会生活に必要な知識技能を身につける。	
理科			天候や地震等の自然現象や身近な科学現象に関心を持ち、観察・実験等を通してその仕組みを理解する。	
外国語(英語)			実際の生活場面で使われている英語に興味・関心をもち、生活英語を理解し、活用する力を身につける。	

情報	情報	職業生活に活かすことのできる「文書入力ソフト」「表計算ソフト」等の操作をローマ字入力で行い、実務的な技能の習得をめざす。	学年
		生活全般において、パソコン等、情報手段を適切に、かつ主体的に活用する力を身につける。また、情報のセキュリティーに関する知識、対処法を習得する。	
家庭	家庭	安定した豊かな生活基盤を築くことができるように、衣食住・衛生・消費・生活習慣・慣習等、家庭生活全般に関する知識を学び、技能を高める。	学年
保健 体育	保健体育	社会生活を送るための必要な基礎体力を養い、スポーツを楽しみながら、心身の調和のとれた発達をめざす。健康に関する知識を広げ、正しい性に関する知識を学ぶ。	全学年
音楽	音楽 美術	生活を豊かにするために、芸術的な活動に関心を持ち、音楽活動や絵画・造形等創作活動を通して、鑑賞する楽しさ、創作する楽しさを知る。また、主体的に自己表現する態度や技能を養う。	全学年
美術			学年

職業/ 自立 活動	職業 進路 SST 自立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路学習、ソーシャルスキルトレーニング、校内実習及び企業・事業所等の現場実習、インターンシップ実習等を通して、就労に必要とされる基礎的な力、勤労観、職業観を身につける。</li> <li>・個別教育目標に沿った自分の目標「マイゴール」の振り返りを行う。</li> </ul>	縦割りによる グループ 学年
総合的 な 探究の 時間	総合的な 探究	自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく課題を解決する資質や能力を育成することを目標に、自らテーマを設定し、調べたり体験したりし、その成果を発表しあう。	縦割りによる グループ
日常理 生活の 指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着替え</li> <li>・始業準備</li> <li>・SHR</li> </ul>	日常生活の中で必要とされる基本的な生活技能を習得し、基本的な生活態度を身につける。	学年
特別活 動	LHR	生徒主体による係等の活動を行う。	学年
道徳		教育活動全般で実施する。	学年

# 6 分教室3つの実習

分教室には、働く上で必要な知識や技能を身につけるために3つの実習があります。

## ■ インターンシップ実習（職業）

毎週火曜日・木曜日の午前中

1年生から3年生の縦割リグループで教員が指導する中で作業をします。

## ■ 校内実習

年に2回、2週間 登校から下校まで1日を通して作業をします。

## ■ 現場実習

一人で実習先（会社など）に行き、1週間～2週間、1日中作業をします。  
2年生は2回、3年生は年は進路先が決定するまで行います。進路を決定する上で必要な実習です。

# 7 卒業後の進路

令和4年度 卒業生 13名

- ・ 企業就労（障害者雇用） 10名
- ・ 神奈川能力開発センター 1名
- ・ 自立訓練事業 1名
- ・ その他 1名

令和5年度 卒業生 15名

- ・ 企業就労（障害者雇用） 11名
- ・ 就労移行支援 1名
- ・ 就労継続支援B型 2名
- ・ 自立訓練事業 1名



# 令和5年度卒業生の進路先

## 【一般企業】 ※障害者雇用による就職

- ・(株)Aコープ東日本 Aコープ高森店 (青果部門作業 品出し)
- ・ 鴻池運輸(株) 厚木流通センター (衣料品入荷、出荷検品等)
- ・サンシティー神奈川 (介護補助、清掃、シーツ交換)
- ・SOMPOケア そんぽの家伊勢原 (清掃、介護補助)
- ・トラスコ中山(株) プラネット南関東センター (仕分け、ピッキング等)
- ・(株)クボテック伊勢原工場 (部品組付け、資材ピッキング等)
- ・(株)クローバーコネクト 森の里営業所 (荷受け、仕分け作業等)
- ・(株)アイスコ 厚木物流センター (ピッキング、仕分け等)
- ・(株)ベルク 伊勢原白根店 (品出し、リサイクル分別等)
- ・ 型研精工(株) (製品検品修正作業等)
- ・(株)ハピスマ 厚木営業所 (社員寮 本社社屋の清掃)

## 〈福祉関係〉

【就労移行支援事業所】 ・JUNCTION厚木

【就労継続支援B型事業所】 ・鮎の風 ・厚木ASD支援センター

【自立訓練事業所】 ・ココルポートカレッジ 本厚木キャンパス

# 8 分教室の行事（令和6年度）

## ■ 1学期

- 4月 入学式 新入生歓迎会 修学旅行
- 5月 個別面談 宿志祭体育部門（伊志田高体育祭）
- 6月 現場実習 校内実習（2週間） 進路説明会（1年）
- 7月 校外学習（1・2年生） 進路面談（2, 3年） 終業式 個別面談（1年）

## ■ 2学期

- 8月 始業式 宿志祭文化部門（伊志田高校文化祭）
- 9月 個別面談
- 10月 宿泊学習（1年生） 校内実習・現場実習（2週間）  
授業参観（全学年）
- 11月 進路面談（2年）
- 12月 進路面談（1年） ビルクリーニングコンテスト

## ■ 3学期

- 1月 緊急時想定歩行訓練（全学年）
- 2月 校外学習（各学年） 遠足（各学年） 生徒会選挙
- 3月 卒業を祝う会 卒業式

## 9 高校との交流・本校との交流

- 宿志祭体育部門・文化部門の行事など、伊志田高校の生徒といっしょに行います。
- 伊志田分教室は、伊志田高校の中に教室があります。ホームルーム教室のほかに、高校の視聴覚室や図書室、グラウンド、体育館、プールなどを利用しています。
- 伊志田分教室は、伊勢原支援学校（本校）と隣接しているため、本校のグラウンドや体育館などを利用することもあります。
- 本校（伊勢原支援学校）の生徒と同好会をいっしょに行います。

# 同好会

- 伊勢原支援学校は、部活動はありませんが、同好会活動があります。(希望者のみ)
- サッカー、バスケットボール、陸上  
(ティーボール・・・大会前のみ)
- 放課後練習・・・水曜日 月2回程度  
土曜練習・・・月1回程度
- 本校高等部と分教室の生徒と一緒に活動しています。
- 他校との試合や大会にも出場しています。

# 10 諸経費（令和6年度）

- 授業料           ありません
- 学年費           1年、3年生 6,300円/年（月額700円×9か月）  
                      2年生 5,400円/年（月額600円×9か月）
  
- 学部教材費 1,350円/年（月額150円×9か月）
- PTA会費       4,200円/年（月額350円×12か月）
- 共済掛金       1,935円/年
  
- 特別支援学校に通う生徒については、家庭の状況により、  
段階によって次の経費が支給されます。（就学奨励費制度）  
    交通費・修学旅行費・校外活動費・学用品購入費等

※支給対象となる経費の条件があります

# || 制服・体操着・作業着

制服



体操着



作業着  
職業の時に着用



## 12 分教室の入学にあたって

- 分教室での授業は、集団活動が中心となります。また、自力通学が前提となります。
- 身辺自立（身のまわりのことを自分で行うこと）が必要です。
- 教室は伊志田高校の中にありますが、入学・卒業は伊勢原支援学校となります（高等学校卒業資格ではありません）。
- 分教室ルールに従って、学校生活を送るよう指導しています。
- 分教室には給食がありませんので、昼食（弁当）が必要になります。
- 決められた制服・体操着・作業着を着用します。

# 各教室案内 「教室」

## 教室



## そで机



マイゴール(目標設定シート)をいつでも確認できるようにしています





伊志田高校2階、6つの  
教室を使用しています



保健室



多目的室・男子更衣室



多目的室・清掃用具



伊志田高校体育館・プール



# 参考：学校までの案内図(通学について)

